

井吹北ふれあいだより

第45号 令和7年6月25日
井吹北ふれあいのまちづくり協議会
〒651-2244 神戸市西区井吹台北町 2-17-7
TEL/FAX : 078-939-2146
Eメール : furekita@mist.ocn.ne.jp
URL : http://ibu-kita.sakura.ne.jp/



色とりどりの紫陽花が咲き目を楽しませてくれる一方で、雨傘が手放せないうっとうしい季節となりました。

安全で安心な井吹台北町の町作りにご支援、ご協力をいただきありがとうございます。4月20日に井吹北地域福祉センターに於いて第12回ふれ協総会を開催しました。自治会や管理組合代表の方々や学識経験者の承認をいただいた令和6年度会計報告、役員の名簿を掲載しています。役員一同町内の皆様に参加していただける企画立案や実施に力を合わせて頑張りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

夏休みラジオ体操は本年度も7月22日から8月1日まで井吹の丘小学校校庭で開催いたします。お忙しいところ恐縮ですが、通学路交差点の立ち番や丘小校庭での見守り活動にご協力をよろしくお願いいたします。

委員長 松下 喜亮



井吹台中学校教頭 長嶋 正則

この度、教頭として赴任いたしました長嶋 正則と申します。
3月末に、校長・前教頭とともに地域の方にご挨拶に伺いました。

その時に見た井吹台地区の豊かな自然ときれいな街並みに感動いたしました。在任中、歴史ある井吹台中学校のさらなる発展に力を尽くしたいと考えております。保護者・地域の皆様、今後とも変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い致します。



井吹の丘小学校教頭 橋本 祐一

この度、教頭として井吹の丘小学校に赴任してまいりました橋本祐一です。町と自然の美しさと、人の温かさにあふれるこの地域に迎えていただき、心より感謝しております。素直で元気な子どもたち、そして地域の皆さまとのつながりを大切にしながら、みんなの笑顔があふれる学校づくりに努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和6年度 井吹北ふれ協の会計報告

収入の部	運営交付金	1,756,800
	ふれまち助成金	900,000
	その他公的補助金	825,000
	センター使用料	126,400
	参加費収入	331,400
	その他収入	31,932
	前年度繰越金	2,208,937
	収入合計	6,180,469
支出の部	管理運営費	1,815,094
	事業費	1,521,608
	その他公的補助金・助成金	825,000
	公金支出対象外経費	15,000
	前年度返還金	202,024
	支出合計	4,378,726
	差引額(次年度繰越金)	1,801,743

令和7年度の役員

委員長	松下 喜亮	副委員長	高島 誠士
副委員長・事業部	村林 ひとみ	防犯防災部・書記	入澤 静夫
施設管理部	横尾 和世	広報部	大西 良文
会計・書記	宮下 智世	幹事(防犯防災)	小林 義尚
幹事(事業)	片岡 裕子	幹事(事業)	田中 恵子
幹事(事業)	中内 恵子	幹事(事業)	土器 貢
会計監査	佐伯 元啓	会計監査	河野 文

今年度も宜しくお願い致します



井吹の丘小学校3年生総合学習

6月5日に“福祉センター”
について学習しました。

福祉センターって
どんな所？



どんな人が働いているの？

福祉センターは何をすること？

具体的にどんな事をしているの？



夏休み子どもラジオ体操

今年も参加賞
ゲットしよう!!

日 程 7月22日(火)～7月25日(金)
7月28日(月)～8月1日(金)

時 間 7時15分開門
(体操は7時30分～7時40分)

中 止 6時半の時点で雨天の時
・校門に中止の掲示
・思い出広場の交差点にも役員が
立ってお知らせしています

寺子屋

元塾講師、現役英語講師、
大学生等の学習支援
が受けられます
参加登録費無料

茶道体験

子どもクッキング

ペーパークラフト



チラシは丘小在籍全児童
及び全戸に配布します

赤ちゃん先生

New

走り方教室

英語で遊ぼう
～縁 日～

おもしろ科学実験

Vivo 提供 ダンス教室

詳細については **ホームページ**や**チラシ** をご覧下さい

井吹の丘小学校の将来について

廃校、統合、校区割りの変更、跡地が老人ホームになる等色々な噂が飛び交っています。真偽の確認と教育委員会としての考え方を、6月9日に開催された神戸市会の本会議で高橋としえ市会議員の一般質問の中に加えていただき、最高責任者である教育長の答弁を得ました。

福本教育長の答弁は次の通りです。「井吹の丘小学校校区内で囁かれている事案は全く根拠がない噂です。教育委員会としては、小学校の統廃合の事案はより良い教育環境を実現するための規模の適正化対策が必要と考えた時に、保護者代表や地域住民代表が加わっている学校運営協議会に教育委員会が加わり、案を提示議論し、保護者の皆さんや地域の方々と問題点を共有し現状を踏まえ丁寧に対応します。」

こういった問題は行政が一方向的に進める性格のものではありません。これまでのコミュニティや小学生・中学生を取り巻く環境には慎重に配慮し、保護者の皆さんや地域住民の共通理解を図りながら検討するものだと考えております。高橋としえ市議と話す機会があり、教育長からの答弁を得て、今回の噂問題は落ち着きました。しかし小規模校(全校で11クラス以下)になるかもしれない井吹の丘小学校の将来や少子化対策については明言されていません。今後とも問題があった場合には井吹台北町の皆様方と連携を取りながら対応を考えていきたいと思っております。その節にはよろしくお願いいたします。